



2021年10月29日

各位

上場会社名 高松機械工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高松 宗一郎
 (コード番号 6155)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 四十万 尚
 (TEL 076-274-1410)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,317	566	655	450	41.29
今回修正予想(B)	16,448	845	915	629	57.73
増減額(B-A)	1,130	278	259	179	
増減率(%)	7.4	49.2	39.6	39.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	13,432	6	233	△115	△10.56

修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響から、経済環境は依然として先行き不透明な状況にありますが、政府の経済対策、ワクチン接種の進展及び経済活動の再開等によって、緩やかに持ち直しの動きが見られます。

当社グループの主力事業である工作機械業界では、日本工作機械工業会が2021年の年間受注見通しを1兆2,000億円から1兆4,500億円に引き上げるなど、需要回復基調の継続が見込まれており、当社グループにおきましても、下期において引き続き売上高が回復し、前回予想を上回る見通しです。

利益におきましては、原材料価格の高騰等によるコスト増加を見込んでおりますが、売上高の回復見通しに加え、経費圧縮施策の継続等から、前回予想を上回る見通しです。

なお、新型コロナウイルス感染症は、下期に感染が再拡大する可能性もあり、経済活動への影響は依然として不透明な状況にあります。そのため、今後の経済動向次第では、当社グループの業績見通しに影響する恐れがあります。この結果、見通しに大きな変化が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上